

企画セッション

◆ 我が国や欧米で強化が進む営業秘密保護法制

ー 各国が危機感を強める中で日本企業のグローバルビジネスが受ける影響とは ◆

<日時> 平成28年12月4日(日) 午前10:00～11:30

【講演者】

- 基調講演1 「営業秘密の保護強化に係る不正競争防止法改正及び秘密情報の保護ハンドブックの策定」

諸永 裕一氏 経済産業省経済産業政策局知的財産政策室 室長

- 基調講演2 「営業秘密侵害品の水際取締りに係る関税法改正の概要」

加藤 誠氏 財務省関税局業務課知的財産調査室 室長

- パネルディスカッション

<パネリスト>

諸永 裕一氏 経済産業省経済産業政策局知的財産政策室 室長

加藤 誠氏 財務省関税局業務課知的財産調査室 室長

峯木 英治氏 株式会社ブリヂストン 知的財産本部 本部長補佐

松本 慶氏 弁護士 ベーカー&マッケンジー法律事務所 パートナー

クリストフ・ラデマッハー氏 早稲田大学大学院法学研究科 准教授

<モデレータ、コメンテータ>

三笠 武則氏 営業秘密保護推進研究会 事務局長

菅 礼子氏 弁護士 ベーカー&マッケンジー法律事務所 アソシエイト

- 進行

まず20分間の基調講演を2つ実施し、次にその他のパネリストがポジショントークを行った上で、パネリスト全員によるパネルディスカッションを行う。

【内容】

現在、営業秘密漏えいに関して世界的に危機感が高まっている。このことは、各国・地域における立法の動きにも反映されている。米国では、営業秘密防衛法(Trade Secret Defend Act)が制定され、欧州では欧州議会において営業秘密指令(Trade Secret Directive)が採択された。我が国では、営業秘密の保護強化を盛り込んだ改正不正競争防止法が本年1月に施行され、さらに営業秘密侵害品を新たに税関における水際取締りの対象に追加する関税法改正も行われたところである。

本企画セッションでは、まず基調講演を行い、我が国の不正競争防止法改正、関税法改正の概要等を解説する。

次に、パネルディスカッションにおいて、欧米における最新の営業秘密保護法制改正の動きや、諸外国は我が国の法改正をどのように受け止めているのかを紹介した上で、これらが日本企業のグローバルビジネスにどのような影響を及ぼすのか、何が機会や課題となるのかについて議論する。

以上

企画セッション

◆ 我が国や欧米で強化が進む営業秘密保護法制

ー 各国が危機感を強める中で日本企業のグローバルビジネスが受ける影響とは ◆

【略歴】

◇ 諸永 裕一氏 経済産業省経済産業政策局知的財産政策室 室長

2015年8月より知的財産政策室長に着任。知財の保護・活用を通じた企業価値や競争力の向上に向けた政策の立案を担当。前職では、クリエイティブ産業課において、日本の魅力ある商材を発掘し磨きあげ海外展開を図るクールジャパンの推進等を担当。

◇ 加藤 誠氏 財務省関税局業務課知的財産調査室 室長

財務省関税局において関税・税関行政の企画・立案に従事したほか、WCO（世界税関機構）派遣職員やJICA（国際協力機構）専門家として税関分野の技術協力も経験。現職では、税関における知的財産侵害物品の水際取締りに関する制度の企画・立案に従事。

◇ 峯木 英治氏 株式会社ブリヂストン 知的財産本部 本部長補佐

1980（昭和55）年：株式会社ブリヂストン入社

2000（平成12）年：TB（トラック・バス用）タイヤ開発部長

2003（平成15）年：ブリヂストンアメリカ 技術センター生産財タイヤ開発担当VP

2010（平成22）年：知的財産本部長

2016（平成28）年：現職

◇ 松本 慶氏 弁護士 ベーカー&マッケンジー法律事務所 パートナー

営業秘密に係る使用差止、損害賠償請求に関して、日本の裁判所における訴訟活動の経験が豊富であり、米国の営業秘密関連訴訟にも経験を有す。営業秘密（技術情報、ノウハウ等）に係るライセンス契約その他紛争案件以外の案件も数多く手掛けている。

◇ クリストフ・ラデマッハー氏 早稲田大学大学院法学研究科 准教授

国際ビジネス及び知的財産権法を専門とし、主な研究テーマは特許、営業秘密等の知的財産権を通じた発明及び技術上のノウハウの保護である。弁護士としての実務経験も有し、営業秘密の問題に関してアドバイスした経験も豊富である。

◇ 三笠 武則氏 営業秘密保護推進研究会 事務局長

ITサービスの情報セキュリティ対策や利用者の権利保護に係る国・民間のガイドライン策定に多数従事。現在、株式会社NTTデータ経営研究所エグゼクティブスペシャリスト。営業秘密保護推進研究会（<http://www.apptaras.org/>）の設立に参加し、事務局長に就任。

◇ 菅 礼子氏 弁護士 ベーカー&マッケンジー法律事務所 アソシエイト

営業秘密（技術情報、ノウハウ等）を含む知的財産権の保護、ライセンス等の契約、紛争案件を数多く手掛けており、特に欧米、アジアとのクロスボーダー案件に経験を有する。

以上